

第三次医療情報通信ネットワーク構築業務 提案依頼書

評価区分	評価項目	提案依頼項目	提案依頼内容	判定方式	配分点	判定	評価点	
【必須】 入札価格 評価 (価格点)	入札価格	構築価格（初期費用）および運用保守価格（保守費用）の評価を行う。						
	1 構築価格（初期費用）	次期ネットワークの構築（設計・構築・移行・機器導入）に要する費用 【数値方式】 構築価格評価点＝構築価格評価点に配分された点数×（予定価格－入札価格）／（予定価格－最低入札価格）	（計算式にて自動算出されるため提案依頼内容は無い）	数値	200	-	計算式にて自動算出	
	2 運用保守価格（保守費用）	5年間の保守費用（保守・監視、ハード保守）に要する費用 【数値方式】 運用保守価格評価点＝運用保守価格評価点に配分された点数×（運用保守評価基準額－運用保守経費）／（運用保守評価基準額－最低運用保守経費）	（計算式にて自動算出されるため提案依頼内容は無い）	数値	100	-	計算式にて自動算出	
	価格点計				300	-	合計	
【必須】 技術提案 評価 (技術点)	1 作業体制及びプロジェクトの管理	【概要】 受託者は、各部門ネットワークとの接続や院外ネットワークとの連携まで一貫性のある設計・設定等を行うことが必須であり、関係事業者と調整できる体制等を提案すること。 また、プロジェクトマネージャーは、構築から運用開始までのプロジェクトを適切に進行管理するため、本委託業務のすべての業務を統括できる権限と能力を有しているものでなければならない。 【順位方式】（同列順位を認めない。） 1位：各配分点×1.0 2位：各配分点×0.5 3位以下：0点						
		(1) 事業者の構成（企業連合・再委託を行う場合は、その理由及び内容）および導入実績	一貫性のあるネットワークを構築し保守するためプロジェクト全体を統制できる体制が必要である。また、指揮命令が細部にまで行き渡る組織体制が必要である。事業者の組織・役割分担、企業連合を構成する場合は事業者ごとの役割分担と構成した理由、再委託を行う場合は目的や再委託先選定の基準について具体的に提案すること。	順位	20	順位判定	順位から点数を決定	
		(2) プロジェクトマネージャーの資質等（同等以上の実績、専任期間）	十分なマネジメントを実現するための、担当プロジェクトマネージャーの資格、これまでの実績・その評価（円滑な稼働開始の実績など）及び専任体制（専任、兼務など）等について具体的に提案すること。	順位	20	順位判定	順位から点数を決定	
		(3) プロジェクト管理の手法、ツール等（プロジェクト計画書、管理手法、実績）	プロジェクトを確実に完了できるように、具体的な体制図、期間内の人員配置計画、作業分担、指揮命令系統、管理手法等について具体的に提案すること。また、定例会議の目的、内容、会議資料、作業遅延発生時の対応方針等を提案すること。	順位	20	順位判定	順位から点数を決定	
	2 ネットワーク移行の手法等	【概要】 受託者は移行にあたって、病院の診療等業務に係る継続性を可能な限り確保し、迅速かつ安全に移行しなければならない。 また、現行システムの運用保守業務については、移行に係る現行ネットワークの大規模な設定作業は見込んでいないため、可能な限り本委託業務の中で対応する移行方法を実施しなければならない。 【順位方式】（同列順位を認めない。） 1位：各配分点×1.0 2位：各配分点×0.5 3位以下：0点						
		(1) 移行方法の概要（手順、期間、作業体制、人数、実績）	業務影響を最小化する移行を確実に実施するための手順、期間、人員数について具体的に提案すること。	順位	20	順位判定	順位から点数を決定	
		(2) ネットワーク移行による病院業務等へ与える影響（業務への影響、既存ネットワークやサーバ機器及び職員端末等の移行・設定・確認作業）とその対策	移行を実施した場合の部門システムの設定変更など病院業務に与える影響、職員の業務負担について具体的に提案すること。	順位	20	順位判定	順位から点数を決定	
		(3) ネットワーク等移行障害への対応（想定される障害の範囲、テスト体制、確認及び切り戻し方策等）	障害に的確に対応するための、想定される障害の把握、テスト体制（人員、組織）、確認項目、切り戻し方策等について具体的に提案すること。	順位	20	順位判定	順位から点数を決定	
		(4) 同等規模（構成や端末数600台以上など）以上のネットワーク移行実績と成果	同規模以上の実績及びその評価等について提示すること。	順位	20	順位判定	順位から点数を決定	
	3 医療情報システムベンダー（部門ベンダーを含む）との連携	【概要】 受託者は、次期ネットワークに接続して、院内の医療情報システムが効果的・効率的に運用できるよう、電子カルテ・部門システムと連携した構築に努めなければならない。 【順位方式】（同列順位を認めない。） 1位：各配分点×1.0 2位：各配分点×0.5 3位以下：0点						
		(1) 電子カルテ・部門システム事業者等との調整体制及び実績	調整を円滑に行うための、作業体制、組織・人員構成、考慮すべき要件と対応方針等を具体的に提案すること。また、これまでの実績及びその評価を具体的に提示すること。	順位	15	順位判定	順位から点数を決定	
		(2) 電子カルテ・部門システムの接続確認・検証の方法	接続を円滑に行うための、接続確認・検証の方法、支援の方法、取り組み姿勢等について具体的に提案すること。また、これまでの実績及びその評価を具体的に提示すること。	順位	15	順位判定	順位から点数を決定	
【必須】 技術提案 評価 (技術点)	4 次期ネットワークの機能	【概要】 受託者は、仕様で定める機能要件を踏まえ現場へのヒアリング及び無線環境及び既設LANケーブルの状況を現場調査で十分に確認し、効率的・効果的な手法により院内の業務改善及び医療安全に係る提案を行い、機能の高いネットワークを構築しなければならない。 【順位方式】（同列順位を認めない。） 1位：各配分点×1.0 2位：各配分点×0.5 3位以下：0点						
		(1) ネットワークの効率的な構成	<ul style="list-style-type: none"> 構築から運用まで一貫性があり効率的な構築 ネットワーク・サーバ機器の機能活用と台数の最適化 監視システムの機能向上（監視機器の強化、障害判別・対応の迅速化など） LANケーブルの老朽化に対応した再敷設 機器障害時の即時切り替え可能な冗長化構成 ネットワーク分離と業務効率の維持 無線LANの拡充による可用性と省力化の促進 	効率的な機器構成、監視、通信の品質向上を実現するための、基本的な方針・視点、方法を項目ごとに具体的に提案すること。また、実績・その評価等について項目ごとに具体的に提示すること。また、将来に渡り運用負担軽減を図る方法も提案すること。 更に、無線LANの拡充など今回構築により、省力化、業務改善が求められていることも踏まえて提案すること。	順位	120	順位判定	順位から点数を決定
		(2) ネットワーク連携の強化（シームレスなネットワーク環境）	<ul style="list-style-type: none"> 外部ネットワークとの接続（MMWin、遠隔医療、カンファレンス会議） 部門システムネットワークとの接続 	関係する外部ネットワークと円滑な連携を実現するための、人員体制、組織及び方法を項目ごとに具体的に提案すること。また、実績・その評価等について項目ごとに具体的に提示すること。	順位	60	順位判定	順位から点数を決定
		(3) セキュリティ対策の強化	<ul style="list-style-type: none"> ネットワーク分離論理分割 高度なセキュリティ対策 端末機からの情報持ち出しの制限 強力なアクセス制御 医療系/OA系/医局系の通信のリスク対策 	十分なセキュリティを実現するための、基本的な方針・視点、方法を項目ごとに具体的に提案すること。また、実績・その評価等について項目ごとに具体的に提示すること。 提案にあたっては、厚生労働省「医療情報システムの安全管理に関するガイドライン第5版」及び総務省が提示する「新たな自治体情報セキュリティ対策の抜本的強化に向けて」等のセキュリティガイドライン等を十分踏まえること。また、将来導入が見込まれるマイナンバー制度に係る医療IDの導入にも対応できるセキュリティレベルを確保しなけれ	順位	120	順位判定	順位から点数を決定

第三次医療情報通信ネットワーク構築業務 提案依頼書

評価区分	評価項目	提案依頼項目	提案依頼内容	判定方式	配分点	判定	評価点	
【必須】 技術提案 評価 (技術点)		・外部持込端末機の接続環境	はならない。 更に、セキュリティ対策での院内の業務への影響を踏まえて提案すること。					
		・医療系も含めた全端末機の資産管理ソフトの新規導入						
	5	(4) 外部端末とグループウェア	・外部端末機の接続環境	情報利活用を実現するための方法及び更新を支援する体制等を項目ごとに具体的に提案すること。また、実績・その評価等について項目ごとに具体的に提示すること。	順位	50	順位判定	順位から点数を決定
			・グループウェアの更新		順位		順位判定	順位から点数を決定
					順位		順位判定	順位から点数を決定
	5	次期ネットワークの品質	【概要】 受託者は、構築の工程ごとに適切にテストを実施し品質を確認、確保するものとする。特に総合テスト、運用テストについては、稼働開始時の安全性を確保するため、十分な確認を実施しなければならない。 【順位方式】(同列順位を認めない。) 1位：各配分点×1.0 2位：各配分点×0.5 3位以下：0点					
			(1) 品質管理の手法	ネットワーク機器等の敷設工事にあたって、品質を向上させる対策を具体的に提案すること	順位	20	順位判定	順位から点数を決定
			(2) テストの計画	機能及び性能を確認し、確実な運用を確保するため十分にテストを行うこととし、実施するテスト位置づけや目的、テスト方法、テストツール、スケジュール、実施体制を具体的に提示すること。	順位	20	順位判定	順位から点数を決定
	6	保守の体制等 (障害時の迅速な体制、対応の確立)	【概要】 受託者は、ネットワーク機器を効率的及び迅速に保守しなければならない。また、3ヶ月/年程度のSE工数は、本調達に含み対応を行うものとする。 【順位方式】(同列順位を認めない。) 1位：各配分点×1.0 2位：各配分点×0.5 3位以下：0点					
			(1) 保守要件	障害発生時の迅速な対応を可能とするため、各部門(関係者)の役割分担を明確にし、迅速な対応及び意思決定がとれる体制を、具体的な提案を行うこと。	順位	20	順位判定	順位から点数を決定
			(2) 監視業務	本業務で構築した監視システムを利用し、アラームの発生及び不審なログを確認した場合、調査・分析・復旧を行う。また、監視システムの設定変更等を実施し最新かつ最適な監視の状況を保つ具体的な提案を行うこと。	順位	20	順位判定	順位から点数を決定
			(3) セキュリティ対策業務	ウイルス対策ソフトの管理や公的な情報セキュリティ機関等からの情報収集を行い、セキュリティインシデントが発生した場合は、影響調査、拡大防止の具体的な提案を行うこと。	順位	20	順位判定	順位から点数を決定
			(4) 障害予防業務	安定稼働を実現するための予防保守や監視を実施し、障害が発生した場合は、関係事業者と連携し回復作業を管理し、その影響を最小限に押さえる具体的な提案を行うこと。	順位	20	順位判定	順位から点数を決定
			(5) 災害対策	災害による障害時の対応について当院と情報を共有し、BCPIについて定期的の見直し及び机上訓練により更新を行い、発注者より提示するものとする。	順位	20	順位判定	順位から点数を決定
			(6) サービス水準合意 (SLA)	目標達成型のサービス水準合意 (SLA) への受託者の運用段階での進めかたなどの対応を具体的に提案すること。	順位	20	順位判定	順位から点数を決定
技術点計					700		合計	
総計(価格点+技術点)					1000		総合計	

※ただし、上記の順位方式について、入札参加者が、2者以下の場合は、1位に「満点」、2位以下については「零点」を付与する。